



議会 だより

千早赤阪

一般質問

徳丸 初美

国道309号の速度規制を
水道料金の抑制を

平田 常信

学校のいじめ対策強化は
村にも「若者議会」の導入を
村の施設の今後は

藤浦 稔

村長マニフェスト実現に向けて
地震発生時の防災拠点施設について

井上 浩一

公共土木工事のその後
庁用車の管理・運行
農業用水路・その他水路の維持管理

田村 陽

企業誘致の進捗は
定員適正化計画の進捗は
チェック体制の構築を

服部 幸令

本村の脱炭素化に向けての取り組みについて
地域公共交通利用料助成事業の利用状況について

vol. **139**
Feb 2022
12月定例会

臨時議会 議決結果（令和3年11月4日）

○全会一致で承認・可決・同意された案件

- 専決処分（令和3年度千早赤阪村一般会計補正予算（第6号））の承認を求めることについて
- 教育委員会委員の任命について
- 令和3年度千早赤阪村一般会計補正予算（第7号）

臨時議会 議決結果（令和3年11月29日）

○全会一致で可決された案件

- 令和3年度千早赤阪村一般会計補正予算（第8号）

12月定例会 議決結果

○全会一致で可決・同意された案件

- 固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について
- 一般職の職員の給与に関する条例の改正について
- 千早赤阪村子どもの医療費の助成に関する条例の改正について
- 千早赤阪村国民健康保険条例の改正について
- 千早赤阪村立いきいきサロンの指定管理者の指定期間の変更について
- 千早赤阪村国民健康保険診療所の指定管理者の指定期間の変更について
- 令和3年度千早赤阪村一般会計補正予算（第9号）
- 令和3年度千早赤阪村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- 令和3年度千早赤阪村後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 令和3年度千早赤阪村下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 令和3年度千早赤阪村一般会計補正予算（第10号）
- 工事請負契約の締結について（新庁舎建替工事）
- 北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための取組みを推進する決議について
- 『大阪南部高速道路事業』に対する事業化の早期実現を求める要望決議について
- 出産育児一時金の増額を求める意見書について

臨時議会 議決結果（令和4年1月17日）

○全会一致で承認・可決された案件

- 専決処分（令和3年度千早赤阪村一般会計補正予算（第11号））の承認を求めることについて
- 令和3年度千早赤阪村一般会計補正予算（第12号）
- 動産の取得について（庁内電話システム（PHS））
- 動産の取得について（議場マイクシステム機器）

意見書採択

12月22日の最終日において意見書が採択され、関係機関へ送付いたしました。

- 北朝鮮による日本人拉致問題に関する理解を深めるための取組みを推進するよう求める決議
- 『大阪南部高速道路事業』に対する事業化の早期実現を求める要望決議
- 出産育児一時金の増額を求める意見書



村議会議長
千福清英

この記事を書いている時期は年末であります。毎年の如く、その年の印象を一文の漢字で表現することが恒例となっています。ネットやはがきの投票で決まるそうです。最多の投票は「金」であったが2番目は僅差で「輪」であったそうです。

2021年、コロナ禍のなかで開催され、全国民に感動をもたらしたオリンピック・パラリンピックでの日本選手の活躍をイメージしての一字「輪」を広げていきたいと思われま。

この議会だよりが発行されるのは、新年から一愛ある村に向かって!!

カ月過ぎてのころです。

そのころには、新庁舎建設工事がスタートしているでしょう。

新型コロナウイルスは様々な計画や行動を止めてきました。人と人のつながりを割いてきたのではと感じます。

各地区の様々な事業も、この2年間はほとんど中止されています。

新庁舎建設工事のスタートを契機に、活動の機会が増え、官民協働の「輪」を広げていきたいと思われま。

元気な村に向かって!!

今月の表紙



桐山 谷 誠志郎 くん
(たに せいしろう)

6歳5か月

谷 彩羽 ちゃん
(たに いろは)

3歳0か月

父 佑樹さん 母 真衣さん

自分らしく元気に育ってね!

せーくん、いーちゃん愛してるよ!!

全員協議会 (抜粋) 〔令和3年12月17日〕

1. 監査結果報告の提出
令和2年度に実施された新型コロナウイルス対策の地方創生臨時交付金事務処理状況について監査結果が報告された。
2. 財政収支フレーム(案)
・これまでの財政状況と将来の中長期的な財政の見通しを把握するための指針が報告された。
・今後、村の貯金が減少を続け、令和13年度には残高がマイナスとなる旨が示された。
3. 請負契約報告
村民運動場照明LED化工事
村道西峯唐谷線外舗装工事
4. 第5次総合計画(案)
・総合計画とは
むらづくりの基本的な理念や将来像を掲げた最上位計画であり、村政運営の基本指針となる。第5次総合計画の計画期間は令和4年度から11年度(目標人口4565人)。
・むらの将来像
元気なあいさつで みんなで創る
『唯一』と である 金剛山のむら
5. 消防広域化・連携協力の進捗
消防指令センターの統合やはしご車の共同運用によるコスト削減・人員適正化について説明があった。
6. 議会会議規則の改正、議事堂の使用・取締規程の廃止
新庁舎への移転に備え、現況にそぐわない議会の会議規則等の見直しを行った。

表紙写真 大募集!!

千早赤阪村議会だよりの表紙を飾っていただける
お子様の写真を募集しています。

【募集内容】

0歳から小学生程度のお子様の写真(複数人でもかまいません)

【応募方法】

写真掲載ご希望の方は千早赤阪村議会事務局までお電話または村ホームページ(村議会)にてご連絡ください。

議会事務局 ☎ 0721-26-7168

常任委員会 質疑応答

※常任委員会についての質疑から抜粋
しました。

一般職の職員の給与に関する条例の改正について

(改正理由)

一般職の任期付職員に対し、地域手当、扶養手当及び住居手当を支給できるよう改正する。

問 改正後に村の財政負担はどの程度増えるのか。

答 変動はあるが年間1人当たり約30万円の増。
対象職員が3名で、合計約90万円の増。

千早赤阪村子ども医療費の助成に関する条例の改正について

(改正理由)

子どもの健全な育成と子育て支援のため、子どもの医療費の助成の対象年齢を0～15歳から0～18歳に引き上げる改正を行う。(詳細は、左ページ千早赤阪村 子ども医療費助成制度のご案内を参照)

問 改正によって財政負担はどの程度増加するか。

答 通信運搬費、システム改修等で133万円、4

月1日からの医療費で約200万円の増を見込んでいる。

問 高額医療費について、財政への影響はどの程度考えているのか。

答 医療費全体ではなく、あくまで保護者負担分(3割)への補助であり、高額になっても、高額医療費制度があり負担は抑えられる。

問 対象人数は何人が。

答 約100名前後と考えている。

千早赤阪村国民健康保険条例の改正について

(改正理由)

産科医療補償制度の掛金の見直しによる出産育児一時金の支給額や未就学児の均等割保険料の軽減措置を講じることなどの改正を行う。

問 この産科医療補償制度というのはどういった制度なのか。

答 通常の妊娠・分娩にもかかわらず、子どもが脳性麻痺になってしまった場合に補償金3000万円を支払うという仕組み。

千早赤阪村立いきいきサロンの指定管理者の指定期間の変更について

(変更理由)

コロナ禍の収束が今後も不透明な状況が続くことを鑑み、平成31年4月1日から令和4年3月31日まで千早赤阪村社会福祉協議会を指定しているところ、指定期間を1年間延長する。

千早赤阪村国民健康保険診療所の指定管理者の指定期間の変更について

(変更理由)

コロナ禍の収束が今後も不透明な状況が続くことを鑑み、現在の指定管理者である公益社団法人地域医療振興協会を引き続き指定する。指定管理期間は、平成29年4月1日から令和4年3月31日までの5カ年であったものを1年間延長し、令和5年3月31日までに変更する。

千早赤阪村国民健康保険診療所

(指定管理者:公益社団法人地域医療振興協会)

◆ 診療科目 ◆

内科・外科・小児科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00~12:00 (最終受付 11:30)	○	○	○	○	○
13:00~15:00		訪問診療 予防接種	訪問診療 予防接種		
15:00~16:30 (最終受付 16:15)		○	○		
16:30~18:30 (最終受付 18:15)	○			○	

☎72-0038

千早赤阪村国民健康保険診療所

令和3年度千早赤阪村一般会計補正予算（第9号）

（主な補正内容）

○債務負担行為について

- ・新型コロナウイルスワクチン接種に係る委託料
- ・新庁舎備品購入業務

（主な質疑内容）

問 子ども園関係予算が増えたのは。

答 今回の補正分は、当初より人数が増えたことによる増額。

問 村内児童数が増えたのか。

答 0歳児から2歳児が増えた。

問 債務負担行為で新庁舎備品購入業務としての計上がある。主だったものを教えて欲しい。

答 庁舎のカウンター、窓のブラインド、パーティション。事務用品では机、椅子、待合室のソファなど。

問 備品購入も含め上限10億円なのか。

答 工事費、備品購入、引越し費用等含めて10億円を目標に進める。

問 子育て世帯臨時特別給付金について状況が変化しているが、10万円全額現金給付の自治体もある。その点についてどう考えるか。

答 国や他の自治体の動向を見ながら決定していく。

問 クーポン券は使う場所が少なく、全額現金での給付が望ましいと考える。村長のリーダーシップでお願いしたい。村長の考えを問う。

問

大阪府や近隣市町と連携を取りながら、議会とも相談しながら決めていく。現金給付の方がスピードがあり良いと考えるが近隣の動向を見て判断する。

問

健康管理システム改修委託料280万円が計上されている。どの様に変更されるのか。

答

市町村間において、がん検診、健康増進に関する検診結果等の標準的な検診情報をマイナンバーを通じて転入等の連携などに活用するため改修。令和3年度に限り必要経費は国庫補助がある。

千早赤阪村 子ども医療費助成制度のご案内

令和4年4月1日～

子ども医療費助成制度について

千早赤阪村では、子どもが健康を保ち、健やかに成長するよう、健康保険証を使って病院等にかかったとき（入院・入院外・歯科・調剤薬局・訪問看護）の自己負担分の一部を助成しています。



助成の対象者

千早赤阪村に居住している0歳～18歳に達した日以降最初の3月31日までの子どもで、健康保険に加入している人。保護者の所得制限はありません。
※令和4年4月診療分から、助成対象を中学校卒業→高校卒業相当年齢まで拡大しました。

助成の内容

医療機関等で診療や薬剤支給、訪問看護等を受けた場合に、健康保険適用分の自己負担額のうち一部の助成と、入院時の食事療養費を助成します。

助成の方法

大阪府内で診療を受けるときは、健康保険証と子ども医療証を医療機関で提示していただくことで助成を受けることができます。
大阪府以外で受診されたときは裏面の「医療費の償還払いについて」をご覧ください。

一部自己負担額

- ・医療機関で受診されたとき1日最大500円まで。
- ・1医療機関（同じ医療機関でも歯科及び入院と通院は別計算）ごとに1ヶ月2日まで。（最高1,000円）
- ・調剤薬局での負担はありません。
- ・1ヶ月に複数の医療機関等の窓口で支払った自己負担額の合計が2,500円を超えた分は、役場への申請に基づき審査のうえ給付します。



国道309号の速度規制を



大阪府から警察に要望している



徳丸初美議員



国道 309 号 (水分地区)

問 国道309号は、大型トラックやコンテナ車の通行が多く、道路沿いの住宅の振動がひどい。家が傾いたり、家へのダメージにもなっている。現在、40kmの速度標識を30kmにするなどで、注

答 規準をもとに規制を警察が実施している。以前より地元議員から再三の要望を受け、現在、音滝橋交差点から金山交差点までの間を40kmから30kmに速度規制の変更を大阪府から警察に要望している。

問 音滝橋からメモリアルパークまでは住宅も少ないが、村の住民で迷惑をこうむっているのも同

答 現地の状況など確認し必要性などを検討する。

要望 道路付近の住宅では、コンテナ車などがスピードをあげて通ると地震かと思う程怖い思いをしている。必要な箇所への信号機をつけることで、スピード低下にもなる。住民が一日も早く安心して暮らせるよう関係機関に働きかけていただきたい。

問 岩井谷浄水場の老朽化と水量の枯渇を予想し、企業団に入らざるを得なかったのは理解でき

答 水道料金の改定は、企業団の料金改定部会を6回、村議会で2回、住民説明会、村広報紙、ホームページなど、説明をしてきた。現在まで、企業団には問い合わせはないと聞いている。村から令和8年までの10年間で毎年8800万円を企業団に繰り出しており、これが料金改定率の抑制に繋がっている。これ以上の

要望 企業団に言うべきことはしっかりと行って、言いなりの値上げにならないように力を尽くして欲しい。

水道料金の抑制を



岩井谷浄水場



問

学校のいじめ対策強化は

答

早期発見と的確な対処に努めている

【要望】 学校で日々起こつ

問 令和3年11月下旬に愛知県の中学校で『いじめ関連』による生徒間での殺人事件が発生したが、周囲は『予兆』に気づかず最悪の事態となつた。

村における小中学校の『いじめ』対策の現状と今後の強化策を伺う。

答 村では千早赤阪村いじめ防止基本方針と各校のいじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止、正確な実態把握による早期発見と的確な対処に努めている。また、村いじめ問題対策連絡協議会を定期的に開催し、様々な情報を基に意見交換を行っている。

平田常信 議員



スクールミーティング

【要望】 若者はこれからの村を支えていく世代であり、村に住み続けてもらえる環

境を整えることを要望する。

い事だと思つ。中学生からは、さらに各世代へ広げたい。若者層がどのような困りごとがあり支援が必要かなどを、知ろうという視点が必要では。村の若者世代への、理事者の考えを伺う。

答 スクールミーティングは村の今と未来をテーマに中学生とフリートークを実施。村第5次総合計画には基本目標に協働と参画のむらづくりを掲げており、子育て世代・若い方など様々な世代の住民と対話を行い、住民の声に耳を傾け村政に反映していきたい。

村にも『若者議会』の導入を

問 12月の広報ちはやあかさかに『スクールミーティング』の記事があるが、私としては非常に良

答 スクールミーティングは村の今と未来をテーマに中学生とフリートークを実施。村第5次総合計画には基本目標に協働と参画のむらづくりを掲げており、子育て世代・若い方など様々な世代の住民と対話を行い、住民の声に耳を傾け村政に反映していきたい。

村の施設の今後は

問 村内にある未使用または近々使用終了の可能性のある4カ所の施設

については、民間譲渡の提案などを待っている。上赤阪城跡の駐車場については、令和4年3月末で廃止。

農産物直売所については、令和4年3月末で閉鎖。

閉校の千早小学校跡地については、未定。

【要望】 効果的対策をしないと、どんどんと施設が閉鎖になりさびしい村になる。

活気あふれた村への効果のある対策を。



千早赤阪村農産物直売所



村長マニフェスト実現に向けて



様々な施策を活用していく



藤浦 稔 議員



第5次総合計画（案）答申書

問 村では、高齢化などの人口減少で、令和8年で地方交付税減額の見込、また財源不足を補うために財政調整基金の大幅な取り崩しなど厳しい状況になっている。厳しい中で、数々の村

問 村の財政シミュレーションでは、大阪府が試算したよりは幾分状況としては良いものであったが、厳しい状況には変わりはない。

答 国庫補助、府補助など特定財源の確保に努め大阪府の実施する様々な施策の活用などマニフェストの実現に向け村長をサポートしていく。
要望 村民は、村長マニフェストについて非常に興味を持っているのは事実、再三質問要望をしている国道・府道・村道の整備や「認定こども園」前の路面標示は、村長マニフェストの重要項目である。

地震発生時の防災拠点施設について

問 頻繁に発生している地震で役場庁舎は倒壊する恐れがある。くすのきホールや保健センターを庁舎の代替え施設として使用されるが、代替えとして機能できるのか。

答 地域に震度5弱以上の地震が発生したときは災害対策本部を役場に設置する。役場が被災し使用不能になった場合は、「くすのきホール」を代替え施設として使用する。
問 和歌山県御坊市では庁舎の窓ガラスが割れ、職員が避難した。村も実際に発生したときを想定した訓練などが必要だと思うが、今後の具体的な対応について伺う。

答 地域に震度5弱以上の地震が発生したときは災害対策本部を役場に設置する。役場が被災し使用不能になった場合は、「くすのきホール」を代替え施設として使用する。
要望 災害には官民一体となった訓練も必要。



大阪府との勉強会



井上浩一議員

問 公共土木工事のその後

答 情報提供も行う予定



千早地区法面工事

問 村で行われてきた土木工事では保守点検が重要だ、最低限的被害が想定できる場所の情報開示は出来ないのか。

答 日常は草刈り等の管理活動時に点検し対応、橋やトンネル等の道路施設については5年に一度点検、長寿命化計画を実施、村ホームページに掲載。

問 府が管理する施設等は定期・臨時の点検を行い評価し、補修の実施、情報提供も行う予定。

答 53台保有、各課・施設で管理、清掃等は各課で行い法定点検等行っている。代替の判断は基準を定めた。

問 最低限の清掃と日常点検は必要だ、基準を定めてはどうか。ドライブレコーダー装備は必要ではないか。

答 維持管理は受益者の組合が引き続き行う、村は整備補助金を見直し対応中。

庁用車の管理・運行

要望 異常気象等の影響で事故が起こっている、この状況に対応ができるのは行政のみだ、しっかりと願いたい。

農業用水路・その他水路の維持管理

要望 安全運転指導にも力を入れて欲しい。

補助の拡充も願う

要望 現状は厳しい、今の体制では不十分だ、どう考えるか。

答 対象は村道の橋梁30カ所で計画を実施していく。対象外施設としてトンネル一カ所が長寿命化を実施している。公道への影響箇所については状況に応じ所有者と協議していく。

要望 リースより購入が割安との判断だ、今後は電気自動車も検討していく。

要望 安全運転指導にも力を入れて欲しい。

要望 現状は厳しい、今の体制では不十分だ、どう考えるか。

要望 現状は厳しい、今の体制では不十分だ、どう考えるか。



森屋地区内農業用水路



企業誘致の進捗は



二河原辺・水分地区での用途変更を検討している



田村 陽 議員



二河原辺・水分地区（グリーンロード沿い）

- ① 若い世代が働ける新企業の誘致
- ② 市街化区域の増加
- ③ 起業支援

南本村長の選挙時のマニフェストには、

④ 農業法人の設立といった公約があった。村の企業誘致策に対する村長の考えを伺う。

本年4月に「まちづくり推進課」を設置し、村内での開発適地を選定するため土地利用計画に取り組みよう指示した。

村の市街化区域のほとんどが住宅系の用途に指定されている。用途変更をして事業所の誘致を

定員適正化計画の進捗は

具体的計画は、

今年4月に「まちづくり推進課」を設置し、村内での開発適地を選定するため土地利用計画に取り組みよう指示した。

現在、二河原辺・水分地区で検討を進めている。

企業誘致や起業支援に期待して投票した方も多かったと思う。ぜひ選挙公約を実現させてほしい。

	令和3年	
	職員数（人）	構成比
主事級	38	45.8%
主査	12	14.5%
係長	6	7.2%
課長代理級	11	13.3%
課長級	14	16.9%
部長級	2	2.4%
合計	83	100.0%

千早赤阪村役場正規職員数

第3次定員適正化計画において令和3年時点での目標職員数は77人とされているが、令和2年度89人、令和3年度83人と目標職員数を超過している。超過した背景は、

新庁舎の建設やロープウェイ問題、防災体制の強化や各種施策の充実により、計画時より事務量が 증가、職員一人当たりの負担が増えたことによる。

係長などの中間層が薄く非常にアンバランスな状態にあるように見受けられるが、

チエック体制の構築を

平成15年度から平成22年度まで職員採用を控えていたので、40歳前後の係長級の職員層が薄くなっている。令和2年度に昇任試験の受験資格の見直しを行った。

確認不足で更新できていなかった。12月17日に更新を行った。

チエック体制が機能していないのでは。

ダブルチエックができるよう、再度検討していく。

ミスはいつか起こるものだ。組織としての発生の前提とした業務体制の構築を行ってほしい。



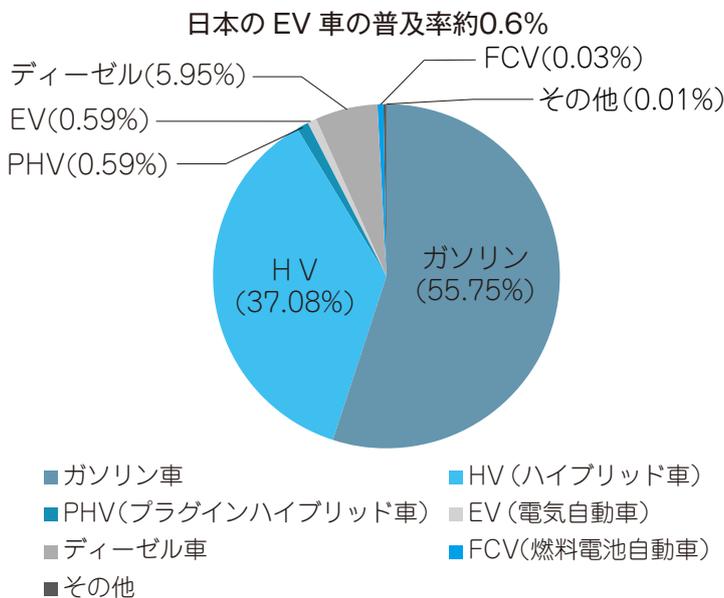
問

本村の脱炭素社会に向けての取り組みについて

答

公共施設の省電力化等で取り組んでいる

服部幸令 議員



2020年燃料別新車販売台数(乗用車)の日本の割合
東京電力エナジーパートナーのHPより抜粋

問 11月上旬にイギリスのグラスゴーにおいて「国連気候変動枠組条約第26回締約国会議(COP26)」が開催された。今会議に関して、日本は2度目の不名誉な化石賞をもらった。日本は、世界的にも脱炭素社会への取組が遅れている。本村での脱炭素社会への取組について伺う。

答 本村においては、平

成30年にESCO事業を導入し、公共施設の省電力化や太陽光発電を行うことで、運営コストとCO₂削減に取り組んでいる。

問 脱炭素社会の一環として本村の公用車にEV車(電気自動車)を導入してはどうか。

答 EV車はガソリンエンジンを使用しないので、走行中に二酸化炭素を排出せず、環境性能においてエコカーの中でもトップクラスである。また、災害時の電源供給としても注目されているので、各課と協議してEV車の導入を検討する。

問 村長は、脱炭素社会への取組をどのように考えているか伺う。

答 本村としては、新年度よりスタートする第5次千早赤阪村総合計画において、温室効果ガス排出量削減の推進を掲げており、新たな取組を進め

ていく必要があると考えている。

要望 ガソリン車の製造販売の縮小・中止を企業は表明しているため、EV車の導入を進め、本村が人にも環境にも配慮している村だとアピールして欲しい。

問 本村では、バスやタクシーの利用料金の助成が行われている。来年度のチケット申請が始まるので、利用状況について伺う。

答 令和2年度の実績は、チケットの利用は、延べ枚数になるが、タクシー13社で4054枚、バス会社2社で341枚、合計7495枚の利用状況となっている。

地域公共交通利用料助成事業の利用状況について

令和2年度地域公共交通利用助成事業

申請者内訳	
75歳以上高齢者	486名
障害者手帳等保有者	19名
妊産婦	4名
免許返納者	8名
申請者総計	517名

するのかが、継続する場合は、申請手続きを簡略化できないか。

答 村で実施する実証実験及びアンケート調査の結果を踏まえ、スマホやパソコン、さらにはマイナンバーカードの利用で、自宅から申請ができる環境づくりを検討する。

要望 村内には高齢の方が多いので、申請手続きだけでなく、より簡単に便利に利用できるようにし、公共交通の利用促進に努めて欲しい。

ぎ か い の 窓

12月12日(日) 楠公誕生地およびくすのきホールにおいて、「楠公誕生地でクラシックとバレエを楽しむ会」と「ちはやあかさかむらにぎわいフェス」が開催され参加しました。

会場では、楠公さんの大河ドラマ誘致署名活動、楠公史跡保存会の活動、農産物の直売、ポン菓子およびぜんざいのふるまい配布などなど、また昼からは「くすのきホール」でクラシックとバレエを楽しむ会を参加者抽選で開催されました。

晴天にも恵まれ、多数の参加者がありました。参加者の誰もが楽しく笑っていて、このイベントでは村民の絆が深まったように感じました。



ちはやあかさかむらにぎわいフェス

勿論これには、職員など関係者の努力も大きかったが、村でこうした催しを続けるのも一考と思えました。



南河内環境事業組合（第1清掃工場）

10月19日(火)南河内環境事業組合第一清掃工場で爆発事故がありました。

爆発は、粗大ごみ処理施設の破砕機付近でありました。当日は、午前中から処理施設を稼働させ、粗大ごみ処理を実施していたところ、午後2時ころ、粗大ごみを砕く破砕機内部付近にて爆発があり爆風が下方の排出コンベアと上部の爆風逃し口に流れ、破砕機およびその周辺機器に損傷を受けたものでした。

この規模の爆発には、スプレー缶などは考えられず、プロパンガスなどの混入が考えられます。

議会を傍聴

しませんか？



次回定例会の予定

- 3月 7日(月)から3月24日(木)です。
- 3月 7日 本会議 初日 午前10時
- 3月 9日 総務民生常任委員会・文教建設常任委員会 午前10時
- 3月10日 総務民生常任委員会(予算)午前10時
- 3月14日 文教建設常任委員会(予算)午前10時
- 3月24日 本会議 最終日(一般質問)午前10時

上記日程はコロナウイルスの状況により変更になる場合があります。傍聴についてもお断りすることがあります。

議会事務局 ☎0721-26-7168
議会事務局は保健センター2階
議場は3階集団指導室兼議場

雑感

この原稿を書いているのは、令和3年12月25日クリスマス。天気予報では、日本列島に数年に一度の寒波到来とか。今なおコロナは、世界で感染者増加中。日本では、現在海外からの入国者規制中。日本の都会では『市中感染』が増加。やはりコロナ克服には、あと1年以上かかりそうだ。最近、レギュラーガソ

リン代は150円台と、120円台と、130円台と、25%アップしている。また村の水道料金も令和4年4月より26%アップ予定。節水に努めなければ、生活環境を見直し中。令和3年も、さまざまな日常生活用品の価格がアップしている。戦国武将の言葉『民は生かさず殺さず』か。

T・H

広報編集委員会

- | | | | |
|-----|------|------|------|
| 委員長 | 井上浩一 | 副委員長 | 田村 陽 |
| 委員 | 徳丸初美 | 委員 | 平田常信 |
| 議長 | 千福清英 | | |